

2010年(平成22年)

8月30日

月曜日

## かつ丼対決軍配は？

## 新潟と長岡の味比べ

新潟競馬場

新潟市などでおなじみの「タレかつ丼」と長岡市周辺で親しまれている「洋風かつ丼」を集めたイベント「新潟・長岡かつ丼対決」が28、29日の

新潟競馬場で開かれた。夏休み最後の土・日曜日という子どもたちも多く、家族連れなどが行列をつくり、本県のご当地「B級グルメ」を食べ比べた。

活性化を目指し、B級グルメやソウルフードを情報発信している県が企画した。29日は両地域から3店ずつが出店。計2千食以上が売れ、正午ごろには完売する店もあ



った。  
タレかつ丼は、甘辛いしょうゆだれにくぐらせた豚かつをご飯にのせたもの。洋風かつ丼は、ケチャップやデミグラスソースをベースにしたソースがかかっているのが特徴だ。

友人と訪れた新潟市秋葉区の会社員、渡辺彩さん(24)は「タレかつ丼の方がなじみがあるが、洋風かつ丼もおもしろかった」と両者に軍配を上げた。

一方、同競馬場では29日、日本騎手クラブが7月から行っているチャリティイベントによる収益金の目録を県障害者スポーツ協会に贈呈した。集まった約83万5千円と9月4日のイベントの収益金を合わせて贈る予定。日本騎手クラブのファンサービス委員長を務める後藤浩輝騎手は「少しでも社会のために役立てばうれしい」と語った。

写真＝タレかつ丼と洋風かつ丼を味わおうと行列ができた新潟・長岡かつ丼対決(29日、新潟市北区の新潟競馬場)